



市の人口	(1月末現在)
人口	483,623人 (-217)
男	234,809人 (-130)
女	248,814人 (-87)
世帯数	173,726 (-102)
住民基本台帳による。( )は前月比	

発行日 毎週日曜日 発行 新潟市 〒951 学校町通1-602-1 編集 総務部広報課 印刷 朝第一印刷所

広報誌ひろば

あす6日から配布開始

特集は「見えてきた男女共生社会」



【特集】 見えてきた男女共生社会

毎号さまざまな特集を組んで、市民の皆さんが登場した男女共生社会をテーマに、男女共生に向けて変

まちづくりの基本理念

これからのこのまちをつくるのは、ここに住み、学び、働く市民です。その市民一人ひとりが光り輝き、人間として尊重される市民主体都市の創造をまちづくりの基本理念とします。

それは、市民一人ひとりがまちづくりの主体者であることを自覚し、市民自治の確立を目指すとともに、人権を尊重し、自立と連帯により、市民が日々の生活の中で生きていることを実感できる、住みよいまちづくりを進めることです。

そこに形づくられる人と人とのつながりは、より大きく国内や世界に広がります。私たちは、新潟市民として、また地球市民の一員として、平和を願い、互いに理解し高めあって新たな文化や価値を生み出し、本市が持つ優れた特性を活かしながら、魅力と活力そして楽しきにあふれた、次の世代に誇りを持って引き継ぐことができるまちを創造します。

第四次総合計画

基本構想が決まる

市では、平成七年度から十七年度までの市政運営の基本指針となる第四次総合計画の策定作業を進めてきました。市民アンケートや各種懇話会、審議会などを経て、このたび二月の臨時市議会でその基本構想が可決されました。

可決された基本構想は総合計画の根幹部分であり、①基本構想策定の趣旨②まちづくりの基本理念③都市像④施策の大綱⑤土地利用

の主体者は市民一人一人であることを確認し、市民と行政が一体となつてまちづくりを進めることと提唱しています。基本理念、上梓II。三、五章では、本

市の将来像を左枠の四つの都市像で示し、その実現に向けた基本的な施策の方向と土地利用のあり方をまとめられています。また、最後の六章では基本構想推進のための体制づくりなどについて述べています。

施策の方向は

総合計画は市政運営における最上位の計画として、さまざまな分野の計画や施策のよりどころとなることから、今回可決された基本

都市像

- 一人ひとりが大切にされ、いきいき生きる
- 自然と調和し、安心して自然と暮らし
- 個性ある文化をはぐくみ、豊かな心がのびのび育つ
- にぎわいと活力に満ち、環日本海にいよいよ躍動する
- 健康福祉都市
- 快適生活都市
- 文化創造都市
- 中枢拠点都市

14議案を可決し閉会

先月十六日に始まった二月臨時市議会が、提案された一十三議案と継続審査となつてた一件の計十四件すべてを可決し、二月十日に閉会しました。

可決された一般会計補正予算の主なものは、特別養護老人ホーム「はまゆう」の新設、軽費老人ホーム「有明ハイソ」の改修

産業廃棄物問題講習会

日時 3月7日午後1時～3時半 会場 県庁西回廊2階大講堂 内容 「従業者の健康管理」 県労働衛生医学協会名譽会長、渡辺巖一さん、ほか 申し込み 当日直接会場へ 問い合わせ 清掃課(☎内線2763番)へ

住民票の続柄表記が変わりました

住民票の世帯主と子どもの関係を示す続柄は、戸籍にならぬ長男・養子などは記載しませんでした。しかし、プライバシー保護など社会情勢の変化に即して三月一日から、住民票の世帯主と子どもの続柄を一律に「子」と記載し、証明発行を

市役所・市教育委員会

- 野球場・テニスコートの申し込み...266-8111
- 園芸センター...286-1034
- 水道局...266-9311
- 東保健所...243-5311
- 石山地区保健センター...286-4450
- 鳥屋野地区保健センター...285-2373
- 北地区保健センター...259-7332
- 西保健所...266-5171
- 西地区保健センター...262-3405
- 坂井輪地区保健センター...260-3255
- 緊急診療センター...228-2822
- 休日歯科診療センター...283-3030

市美術館 宮崎 進 展

日時 3月26日まで午前9時～午後4時(休館日は月曜日と3月22日) 観覧料 一般700円、高・大学生600円、小・中学生500円 開演 ミュージアムコンサート 日時 3月12日午後2時から 出演 星野克美、鈴木徹 曲目 シリア民謡「道」、「モスクワ郊外の夕べ」、ほか ※参加には観覧料が必要 問い合わせ 同館(☎223-1622)へ

芸能プラザにいがた座

日時 3月11日午後3時～4時 会場 NEX T21・1階アトリウム 出演 沼垂木遺保存会、澤たぐり甚吾保存会、万代太鼓舞踊会、新潟民謡愛好会 問い合わせ 市芸術文化振興財団(☎内線2160番)へ

不動産の公示中止

本紙1月22日号に掲載した、3月15日実施予定の不動産公示は中止します。問い合わせ 納税課(☎内線2366番)へ

人間が引き起こす災害 環境破壊



二か月前に前に発生した兵庫県南部地震一その被害の大きさは災害への備えの重要性とともに、私たちが日ごろ忘れがちなる天災の恐ろしさを、改めて実感させました。一方、酸性雨や温暖化など今日問題となっている地球規模の環境破壊は、人間の活動により発生する。いわば天災。被害の大ききも、生態系への影響など多方面にわたることから、天災によるものに匹敵すると言われています。しかし、環境破壊は一人ひとりが環境保全を意識した取り組みを行うことで防ぐことができるので、電気やガスを大切に使う、排水の際に三角コーナーを利用するなど、ごみを減らすなど、私たちにできる工夫は決して少なくありません。